

H Y S T E R I C

ブチ、キレる。



小島 聖 千原 浩史 鶴見 辰吾 村上 淳 寺島 進 余 貴美子 阿部 寛 監督 瀬々 敬久

Executive Producer: AKIRA TOSHIKURA, YOSHITAKA TANAKA
Producer: KENJI EJIRI, NOBORU MITANI/Casting Producer: MITSUYO ISHIGAKI
Cinematographer: KOHICHI SAITOH/Sound Mixer: KAZUO NUMATA
Post Production Producer: NAOKI KANEKO/Editor: SHOJI SAKAI
Still photographer: HATSUTARO SATOH/Music: GOROH YASUKAWA/Screenplay by KISHU IZUCHI
Produced by LEGEND PICTURES, VENTURE FILM Distributed by LEGEND PICTURES

©LEGEND PICTURES/VENTURE FILM
Email: legend@postoffice.coltd.com

世界を壊しても愛は止まらない！

このスピードでどこまで走れるの？

罪を犯す度に疾走してゆくノン・ストップ・クライム・ラブストーリー

誰かをどうしようもなく好きになるのに理由なんてない。

“人よりちょっとだけ不幸かもしれない”と心のどこかで思いながら、マジメに生きてきた普通の女の子・真美も、そんな嵐のような恋に落ちてしまう。

智影は何かに傷つくことを怖がるみたいにすぐキレる男。強引な智影の愛に引きずられ、真美は全てを放り出して走り出す。

未来なんてあてにしない。

衝動的にちょっとした犯罪を繰り返す度に二人の走るスピードは速くなり、胸の鼓動も速まっていく。

疾走感が心地よさを越えて、苦しくなってくる真美。

でも、「絶対、おまえを離さない」という智影の言葉が、はぐれてしまいそうな心をつなぎ止める。

そして、ついに、本物の犯罪をやってしまう日がくる。

刹那的であればあるほど切なくなる

そして、最後は淡くて温かいほのかな光につつまれる

94年、『俺たちに明日はない』のボニー&クライドのようだと、大々的に報じられた一つの事件があった。

「青学大生殺人事件」

ひと組の男女が逃避行の果てに、女の知人の留守中のアパートに無断侵入して数日間居座り、

わずか5万円のために隣人を部屋に誘い、衝動的に殺してしまう。『HYSTERIC』は、もしこの若い男女がその後も逮捕されていなかったら・・・

という興味から生まれた物語。人生の軌道を失った男女が限界まで疾走していくラブ・ストーリーは、刹那的であればあるほど切なくなる。

青い空も青い海もまっすぐな道も、二人にとっては果てしなく続くように思えても、やがて必ずおしまいがやってくる。

しかし、二人の彷徨につき合った後に見いだすものは、希望とも言えないくらい淡いけれど、仄かに温かい微かな光なのである。

ネズミの鼓動で生き急ぐ男と女

でも、捨てたもんじゃないんだよ、この世界は。

真美を演じるのは『完全なる飼育』(99)『あつもの』(99)でいま最も高い評価を得ている若手女優、小島聖。

智影を演じるのは『ポルノスター』(98)のキレたカリスマ千原浩史。

“太く短く生きて死ぬ”が口癖の智影を千原はネズミに例えている。

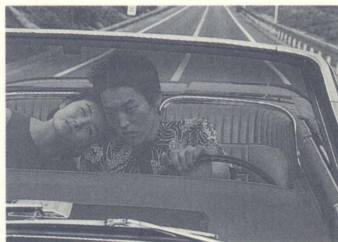
「象とネズミ。象は長く生きる。だから心臓でゆっくりとリズムを刻む。ネズミは長く生きない。だから心臓で速いリズムを刻む。」

ギラギラした目でいつも体と頭に速いリズムを響かせている智影を演技とは思えない切迫感で演じている。

監督は現代的テーマと斬新な映像世界で精力的に作品を生み出している瀬々敬久。

この作品の根底にはブルース・スプリングスティーンの名曲「生きる理由」があるという。

“辛い一日の終わり、人はまだ信じる理由を見出そうとする”捨てたもんじゃないんだよ、この世界は。そんな監督のまなざしが伝わってくる。



第44回アジア太平洋映画祭 第29回ロッテルダム映画祭 第24回香港国際映画祭 正式出品作品

CAST=小島聖、千原浩史/鶴見辰吾/村上淳/下元史朗、稲宮誠、諏訪太朗/寺島進/余貴美子/阿部寛

STAFF=監督:瀬々敬久/脚本:井土紀州/音楽:安川午朗/撮影:斎藤幸一/録音:沼田和夫/装飾:大庭信正/助監督:松岡邦彦、山岡隆貴

編集:酒井正次/企画:利倉亮、田中美孝/プロデューサー:江尻健司、深谷登/製作:レジェンド・ビクチャーズ、ベンチャーフィルム

配給:レジェンド・ビクチャーズ/配給協力:宣伝:キネティック <http://www.kinetique.co.jp>

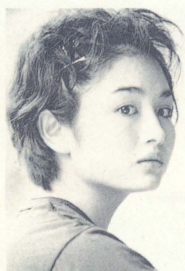
Supported by BOYCOTT

(2000年/110分/カラー/ヴィスタ/ステレオ)

E-mail: legend@postoffice.cottid.com

©LEGEND PICTURES/VENTURE FILM

H Y S T E R I C



映画は熱い血肉を得、人間のドラマを育み、観客の心を驚かすにすら強引さまでも手に入れていく。ナイーブではあっても、本質的にはヒステリックではなかった。主人公たちに切ない一陣の風を覚えた。

――辻仁成(作家)

初夏、セツナ系レイトショー!

連日
19:20~

特別鑑賞券¥1,400 絶賛発売中(劇場窓口のみプチキレ予防処方券!+ポストカード付)当日一般¥1,800/学生¥1,500のところ

BOYCOTTよりオリジナルTシャツ発売予定

新宿東口・伊勢丹新館隣り

テアトル新宿

TEL 03-3352-1846